

体験授業

平成29年8月20日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

📺 文学部

人文学科 12:15~13:00 2号館6階M2602教室	江戸の顔文字 — 「文字絵」のはなし 教授 岩田 秀行
	いまや顔文字は、ちょっとした感情をうまく表現できる、ごく身近な表現手段となっています。ケイタイの出現前までは、例えば「へのへのもへじ」等がいまの顔文字に当たるものだったと言っても良いでしょう。文字で画を描く「文字絵」遊びは、既に江戸時代から存在していました。しかし、江戸の「文字絵」も、そこに書かれているのは仮名なのに、すぐには読むことができません。今の仮名とはどこが違うのか、またどこが共通しているのか。絵文字を読み解きながら、仮名文字について考えてみましょう。

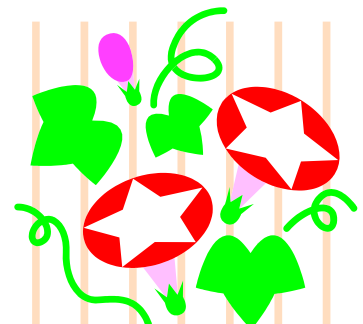
現代文化表現学科 13:10~13:55 2号館6階M2602教室	今、デザインに求められること。 教授 高木 庸
	デザインという言葉の意味、そして今プロダクトデザインという行為に社会が求めていることを一緒に考えます。デザインは単に見た目を良くすることではなく、人々の生活を豊かに幸せにすること、言い換えれば、みんなが便利に安全に使えるものを設計(=design)することです。それをユニバーサルデザインと言いますが、それはどういうことか、実例を見ながら解説します。

コミュニケーション文化学科 14:05~14:50 2号館6階M2601教室	英語の /l/ と /r/, 発音のコツ教えます。 准教授 中村 聡
	この授業では、英語の /l/ と /r/ をきちんと発音できるようになるためのトレーニングを行います。ご存じのように、英語の音声の中で特に /l/ の発音と /l/ と /r/ の聞き分けを、日本英語学習者の多くは苦手としています。この授業での発音練習を通して /l/ と /r/ の発音を自分のものにすれば、ネイティブ・スピーカーの /l/ と /r/ を聞き分ける力も向上するはずで、英語の発音に自信を持ちたい人、英語を使う仕事に将来就きたい人の出席をお待ちしています。

📺 マネジメント学部

マネジメント学科 13:10~13:55 2号館6階M2607教室	モチベーションをあげる3つの方法 教授 佐藤 敦
	モチベーション(やる気、動機づけ)とは何か、モチベーションはどのようにして上がるのかを解説する。具体的には、モチベーション論の解説と映像事例を用い、参加者に「どのようにして、モチベーションを上げるのか」についての気づきを引き出す。加えて、マネジメント学部の特長やゼミ活動を紹介し、学生生活をイメージできる機会を提供する。

生活環境マネジメント学科 12:15~13:00 2号館1階 ブロッサムホール	「オリジナルファッションをリユースアイテムでつくろう！」 准教授 深町 浩祥
	現在、インターネットを活用した「シェアリングエコノミー(共有経済)」と呼ばれる物やサービスなどの資源を共同で利用する環境に優しい経済活動が注目されています。そして、「Peer-to-Peer(P2P)」と呼ばれるフェイスブックなどのソーシャルネットワークを利用したネットビジネスが誕生しています。そのような環境に配慮した新しいビジネスの実践を目指し、出番のなくなった服たちに自分のアイデアを加えたオリジナルファッションを考えたいと思います。



観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 14:05~14:50 2号館6階M2608教室	エッフェル塔、東京タワー、スカイツリー	教授 安島 博幸
	パリのエッフェル塔は、1889年の万国博覧会のモニュメントとして、東京タワーは、1958年に電波塔として誕生しました。建設からエッフェル塔は、約130年、東京タワーは、約60年が経ちましたが、いずれも今でも人気を保ち続けています。この2つのタワーの人気がある秘密をその歴史から解明していきます。そして、2012年に墨田区に誕生した東京スカイツリーが、今後長く賑わうためにはどうすれば良いかを考えます。	

コミュニティデザイン学科 12:15~13:00 2号館6階M2608教室	女性雑誌を手がかりに考える女性の生き方の変化	准教授 石崎 裕子
	30代の主婦層を対象とした女性雑誌『VERY』(光文社、1995年~)や女性雑誌の草分け的存在だった『主婦の友』(主婦の友社、1917年~2008年)などの女性雑誌を手がかりに、女性の生き方の変化とその社会背景について考えてみたいと思います。 『主婦の友』がその長い歴史に幕を降ろしたのはなぜなのか、そして、専業主婦をターゲットに創刊された『VERY』が、読者の世代交代を経ながら、今や専業主婦のみならず、子育て中の共働きの主婦たちまでも読者に取り込みながら、人気を博しているのはなぜなのか、女性のライフコースの多様化をふまえて読み解いていきます。	

心理学部

臨床心理学科 11:20~12:05 2号館6階M2606教室	「わかつちやいるけどできない」を「できる」にする工夫	教授 松崎 くみ子
	自分のことは自分がよく知っている・・・と思っていますが、思うとおりに行動できないのも事実です。体重を減らしたい・・・、貯金をしたい・・・、課題を早く提出したい・・・、など考えてはみるものの、うまくいかずに時が流れていってしまうことはよくあることです。もしくは、「なんとなく自分がいやだ」と感じていても、どうなりたいのかよくわかっていない場合もあります。今の状態、こうありたい状態を整理して、なりたい自分に少しでも近づくように自分の行動をコントロールする工夫について、行動の心理学のなかから考えます。	